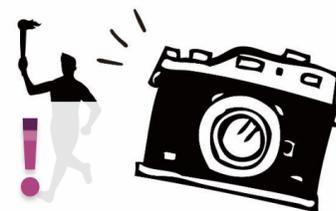




ALL JISSEN FESTIVAL!



JISSEN WOMEN'S UNIVERSITY · JISSEN WOMEN'S JUNIOR COLLEGE

2019年12月21日「女子大生フォーラム」の集大成として在学生・卒業生・中高生計200名が渋谷キャンパスに集結しました!



第1部 \ SGDの理解を深める /
SDGsカードゲーム・出張講座プログラム
『東京2020大会と持続可能性』に参加



「持続可能性」をコンセプトにSGDsの理解を深める「SDGsカードゲーム」では、学生・卒業生・実践女子学園中学高等学校の生徒がランダムにグループ分けされて行われました。一見難しく感じる内容も各チームの先輩がフォローし、チームメンバーが力を合わせてゴール達成を目指しました。

また、東京2020組織委員会総務局の大谷貴嗣 持続可能性企画課長からの特別講演では、競技会場・選手村における再生可能エネルギー利用、スタッフのユニフォームへの再生材利用など、東京2020大会における持続可能性に対する具体的な取り組みについてのお話を伺いました。



第1部 \ 空き容器をリサイクルして東京2020大会の表彰台に /
大短・中高で協力して使用済み容器を回収
『みんなの表彰台プロジェクト』贈呈式



使い終わった洗剤やシャンプーの空き容器などをマテリアルリサイクルし、東京2020大会で使用される表彰台を作るという「みんなの表彰台プロジェクト」。本学では2019年10月下旬から12月下旬までの2か月間で、回収ボックス7箱分（ボトル約400本、パウチ約1,800枚）が集まりました。贈呈式では、東京2020組織委員会の手島浩二 総務局長にその目録とともに贈呈しました。

実践女子大学、実践女子大学短期大学部、実践女子学園中学高等学校で協力して1つの取り組みに参加するという、まさにALL JISSENにふさわしい成果となりました。



第2部 \ みんなで、まつり! /

ボッチャ大会、東京2020マスコットとの記念撮影、「Make The Beat!」に挑戦!

第2部は学生が企画・運営を行い、ボッチャ大会、「Make The Beat!」の撮影、懇親会を実施しました。また、東京2020マスコットキャラクターであるミライトワ・ソメイティが来訪し、記念撮影会が行われました。

東京2020組織委員会の応援動画プロジェクト「Make The Beat!」は、約200名の学生・生徒・卒業生が参加しました。練習時間が限られている中で全員に踊ってもらえるよう、運営学生が事前に動画を用意しました。これまで東京2020大会に関するイベントに出演していた、礼法研究部、なぎなた部、YOSAKOIソーラン部“WING”、実践女子学園高等学校ダンス部、吹奏楽部が参加し、イベントを盛り上げました。



※学生の学年・教員の職位表記は2019年度のもので
発行：2020年10月 オリパラ推進室